

講義コード	11C0128000	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員	東 史彦	開講期	第2期
科目名	憲法					東 史彦		第2期	
履修前提条件						備考			
授業の目的	本講義は、憲法の基礎の習得を目的とし、法学検定4級の準備のための憲法の基本事項の講義を行います。								
到達目標	憲法がどのような意義を有し、どのような問題があるか、理解することを目標とします。具体的には、法学検定4級受験の準備を目標とします。※法学検定4級受験には「法学」の履修も必要です。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	基本的に、授業後の復習に重点を置いて下さい。授業はレジュメをもとに講義形式で行います。授業後、授業内容を復習した際に、授業中に抱いた疑問が解けない場合、または新たな疑問が浮かんだ場合、指定した教科書・参考書の該当部分を確認して下さい。疑問が解決しないときは、その次の授業時に講師に質問してください。この科目では、60時間以上の授業外学修を行うこと。								
授業計画	【第1回】 ガイダンス、憲法とはなにか、立憲主義と法の支配 【第2回】 日本憲法略史、日本国憲法の基本原理 【第3回】 人権とは何か、人権の分類 【第4回】 人権の享有主体、私人間における人権保障 【第5回】 基本的人権の限界、生命・自由・幸福追求権 【第6回】 法の下での平等、精神的自由① 【第7回】 精神的自由②、精神的自由③ 【第8回】 精神的自由④、経済的自由 【第9回】 身体的自由①、身体的自由② 【第10回】 社会権①、社会権② 【第11回】 国務請求権、参政権 【第12回】 天皇、国会 【第13回】 内閣、裁判所① 【第14回】 裁判所②、財政 【第15回】 地方自治、戦争放棄								
成績評価の方法	前期・後期の試験（100％）によりますが、授業への取り組み態度による加点（プラスアルファ）または減点、および任意の課題提出による加点（プラスアルファ）があります。								
フィードバックの内容									
教科書	『法学六法' 17』石川明他編（信山社）2016年、『法学実践教室Ⅱ（憲法編）（第3版）』高乘正臣他著（成文堂）2010年								
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ	参考書は適宜紹介します。授業予定は、進度により若干前後する場合があります。								
オフィスアワー	火曜3～4限								
その他									